

第8号

こまがた元気会だより



『こまがた元気館』をぜひご利用ください！

「里の駅こまがた元気館」がオープンして2か月が経過しました。
物珍しさからお立ち寄り頂く人や、各種会合にも利用して頂いています！
決して怪しい（妖しい）ところではありません。
（そういうのが一番アヤシイ…）。
お仲間での懇談や団体の打合せなどで気軽にご利用ください。



日々変化する館内の様子です！

ご寄贈の品々有難うございます。

すでに冷蔵庫、扇風機、テーブル、食器類、図書などや、お菓子・飲み物等の差入れを頂いております。

- ※ 小さい子供さんにお薦めの絵本・童話のシリーズ（講談社のおはなし絵本館24巻・おはなし童話館20巻）もあります。閲覧・貸出できます。
- ※ 当館では今後も揃えたいものがたくさんあり、ご寄付は大変ありがたいです。スペースのこともあり、また同じものがいくつも重ならないよう、申し出をいただいた際には（僭越ですが）検討して受入れさせていただきます。



多くの本も寄付で頂きました！

コピー機を設置しました！

コピー機を設置しました。下記の料金でどなたでもご利用頂けます。

	A 4	A 3
白 黒	5 円	1 0 円
カラー	3 0 円	6 0 円



- ※1 上記は1枚当たりの金額です（紙代を含む）。
- ※2 両面コピーは2枚分にカウントします。
- ※3 当館で用意する上記規格以外の用紙（B4・B5。料金はA4と同じ）や色用紙、また印刷枚数が多くなる場合（50枚程度以上）は、用紙の持込みをお願いします。

令和3年6月1日 発行：こまがた元気会

《連絡先》喜多方市塩川町中屋沢字田中乙3（里の駅こまがた元気館）

電話 080-2805-1050（事務局：大平）

E-mail:koma.genki7.7@gmail.com

《編集協力》NPO法人かけはし（代表理事 石島 来太）喜多方市常盤町5004-1

みなさんからの活用のアイデアをお寄せください。

これからここをどう活用するか皆さんのアイデアお寄せください。例えば農産物・加工品等の直売（ミニマルシェ）を行うための検討会を始めたいと思いますが、ご関心やノウハウをお持ちの方は是非ご参加ください。

※試みに、「余り苗」ということで、物江忠さん（田中）が野菜・花苗を無料で4月の連休前から10日間、館前に並べて提供いただきましたが、ほとんど残りがなくなるぐらい好評でした。



『喜多方市協働のまちづくり推進事業補助金』が交付決定されました！

「こまがた元気ビジョン」に基づく令和3年度の活動を支援いただくため、100万円の補助金を交付いただけることになりました。今後、ビジョンの4本の重点取組分野である、**A**「農」を基盤とした持続可能な里づくり**B**雄国山麓の魅力を活かした憩いと癒しの里づくり**C**歴史・文化・産業遺産を後世につなぐ里づくり**D**共に支え合う安全・安心な里づくり ごとに検討会を設け、この補助金を活用して具体的な事業・活動の検討と実践に繋げていく予定です。

『柿』の新たな活用を図りたい！（5月10日部会開催）



昨年度設置された「身の程知らぬ『柿のまるごと活用』実践検討部会」の今年度の活動がスタートしました。各委員が試作した「柿酢・柿渋」を持ち寄り、まずまずの出来栄えだと確認できました。今後は、柿酢・柿渋の更なる利用法や、新たに「柿ジャム」についても調査・検討することになりました。



第一回『田中いきいきサロン』が開催（4月21日）

第1回目は、田中集落集会所において17名の参加があり、開講式に続き、喜多方市生活支援コーディネーター笹川真紀さんの「地域でわくわく生活するために」の講話がありました。なお、その後のコロナ感染症の状況により、5月19日に予定していた第2回目の開催は見合わせることになりました。



《こまがた元気会からのお知らせ》

令和3年度第1回目となる代表者等懇談会は、以下の日程で行います。

関係者の皆様、よろしくお願いいたします！

- ・日時：6月6日（日）午後1時30分
- ・場所：駒形地区公民館